附属特別支援学校 学校だより第6号(令和6年9月6日)



青空いっぱい

- あ 明日が楽しみな学校
- い 命を大切にする学校
- う うれしい自分・できる自分に出会える学校
- え 笑顔とあいさつで明るい学校
- お おもしろい授業で学べる学校

二つの約束「笑顔と良い言葉」

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。子供たちは それぞれに意欲的に学んでいます。

さて、2学期を迎えるにあたり先生たちに「二つの約束」の 話をしました。

- I 朝、笑顔と元気な挨拶で子供たちを迎えましょう。
- 2 子供たちに対して良い言葉を使いましょう。

「 | 朝、笑顔と元気な挨拶で子供たちを迎えましょう」

登校したときに、先生たちが笑顔で迎えてくれると、子供たちの心が明るくなり、やる気、意欲がきっと高まると思います。もし、学校に行くまでに、モヤモヤした気持ちがあったとしても、先生たちの笑顔がモヤモヤした気持ちを晴らしてくれると思うのです。このことは、2学期始業式で子供たちにも話しました。

「2 子供たちに対して良い言葉を使いましょう」

子供たちにとって、言葉の影響力はとても大きいと常々思っています。それだけに、子供たちに対して良い言葉を使わなければならないと考えます。そこで、「良い言葉」とは何かを考えてみました。

- ・きれいな言葉、丁寧な言葉、心地よい言葉
- ・分かりやすい言葉、励みになる言葉、やる気を高める言葉
- ・心を癒す言葉、心を温かくする言葉・・・・・
- 二つの約束を教職員の姿勢として持ち続け、子供たちに接 していきます。

【あいうえおの学校のイメージ図】

あ 明日が楽しみな学校



う うれしい自分・できる自分に出会える学校

え 笑顔とあいさつで明るい学校

い 命を大切にする学校

※「え 笑顔とあいさつで明るい学校」と「い 命を大切にする学校」は、「お おもしろい授業」や「う うれしい自分・できる自分との出会い」という日々の教育活動を支える基礎基盤です。

平和学習「ふぞくクスノキ」

8月9日、各部に分かれて平和集会に取り組みました。平和集会の目的は次の二つです。

- ○8月9日に集会活動や黙とう等を行うことを通して、 長崎「原爆の日」の理解を深める。
- ○各部で児童生徒の実態に合わせた集会活動を行って、 平和を願う気持ちを育むとともに平和について考え るきっかけにする。

各部で学んだことや考えたことを子供たち一人一人が「クスノキの葉」に書いて、全員で「ふぞくクスノキ」を作りました。校長室前の廊下に掲示していますので、 ぜひご覧ください。



みんなで作った「ふぞくクスノキ」

夏休み作品展 🎡

9月3日から18日まで夏休み作品展を開催しています。今年もアイデアに富んだ力作がそろいました。 3日に開催した進路講話研修会で講師としてお越しいただいた長崎市障害福祉課の方々からは「素晴らしいですね」とお褒めの言葉を頂戴しました。

この作品展に限らず、各教室や廊下には普段の学習 の記録がたくさん掲示されていますので、ぜひご覧い ただければと思います。



夏休み作品展の様子